

# 依頼受け付けしてから試験いたします

様式第2号(第6条、第7条関係)(用紙 日本産業規格A4)

- ・申請日は、依頼書の提出日以前の日付としてください
- ・和暦は元号から、西暦は4桁で記入してください

消せるボールペンでの記入は不可

依頼書

申請日  
令和5年5月1日

静岡県工業技術研究所長 様

県内に住所又は事業所がない方からの依頼については、料金加算があります。県内事業所がある場合は、県内事業所名(住所)を別に記載してください

静岡市葵区牧ヶ谷 2078

住所

県内の住所：市町名から記入

県外の住所：都道府県名から記入

申請者

氏名 株式会社静岡工技研

法人名希望

工技 太郎(社長名)

電話番号 連絡責任者に連絡がつく番号(携帯可)

連絡責任者氏名 工技 次郎

支社等からの申請で、法人宛の成績書を希望する際は枠外に記載してください。

本人確認ができる場合は、押印を省略できます  
成績書が必要な場合は代表者印をお願いします  
印鑑のカラーコピー不可(電子印は可)

次のとおり依頼したいので、  
は第7条の規定により申請します。

成績書の試料名にそのまま記載されますので、名称・種類等丁寧に御記入願います。  
複数の依頼がある場合は、依頼事項と提出試料の関係が分かるように記入してください。

依頼事項	提出試料	種類	細目	数量	単価	金額
蛍光エックス線分析	異物A、B				円	円
依頼事項は、手数料一覧(条例)の名称を御記入ください。						
成績書の複本		12	—	—		
提出試料の返還	要 否	小			計	
緊急扱い	要 否	緊急扱いによる加算額				
成績書の交付	要 否	県外の者に係る加算額				
成績の公表	認 否	旅費、用具の運搬等実費の加算額				
郵送	要 否	合			計	

(注)

1 太線の枠内は、記入しないでください。

2 押印以外の方法により本人確認ができる場合は、押印を省略することができます。

試験内容によっては試料を返還できない場合があります。

緊急扱いについては、料金加算があります。

郵送要の場合は、  
・切手  
・宛名入りの封筒  
を御用意ください。

黄色の部分は職員記入欄です